

高校生からの提言と同採決

○坂下高校生議長

次に、住みよく魅力のある奈良県づくりについての提言を行います。

大和高田市立高田商業高等学校、3番、村田梨緒奈議員から、提言第1号、自転車の交通環境の改善について、提言決議方の動議が提出されましたので、村田梨緒奈議員に趣旨弁明を求めます。

提言第1号

自転車の交通環境の改善について

○村田議員 大和高田市立高田商業高等学校を代表して、提言第1号、自転車の交通環境の改善についてにつきましては、提言文の朗読をもって提案に代えさせていただきます。



(大和高田市立高田商業高等学校 村田 梨緒奈 議員)

現在、奈良県の自転車利用率は令和元年の35.4%から令和5年の18.4%へと5年間で17ポイント減少しています。また、通勤・通学における自転車利用率は11%で、全国平均をやや下回る数字となっています。自転車を通勤や通学で使うと、健康増進につながり、渋滞を避けられ、時間や費用を節約できます。また、環境にも優しく、二酸化炭素排出量も削減し、地球温暖化対策にも貢献できます。健康、交通、環境面を考えると、奈良県の自転車利用率を上げる必要があるのではないかでしょうか。そのために、歩行者の安全を第一とし、自転車利用者の安全にも配慮した自転車通行空間を確保することを提案します。

特に人口が集中している奈良県北西部を自転車利用

環境の向上が望まれる重点地域に指定し、自転車専用通行帯を優先的に整備することにより、自転車利用者を増やします。

自動車移動から自転車移動へと移行することで、県全体の二酸化炭素排出量を削減できると同時に、渋滞の緩和へつなげることができます。また、現在、県内に五つある観光情報の提供や休憩などの複合的な機能を持つサイクルステーションを増設することにより、環境が整い、自転車利用の促進につながります。自転車を安全に利用するためには、自転車通行空間の整備と、自転車利用者、歩行者、自動車など全ての道路利用者の理解と協力が必要です。

奈良県の自転車利用率を上げるため、自転車通行空間の整備を促進し、自転車の交通環境を改善することを提言します。

令和7年8月21日 奈良県高校生議会

ぜひともご賛成いただきますよう、よろしくお願いします。

○計盛議員

ただいま村田梨緒奈議員から提案されました提言に賛成いたします。

○北山議員

ただいま村田梨緒奈議員から提案されました提言に賛成します。

○坂下高校生議長

ただいまの動議は、成規の賛成があつて成立しました。

次に、県立香芝高等学校、7番、門明さくら議員から、提言第2号、高等学校における学習環境の改善について、提言決議方の動議が提出されましたので、門明さくら議員に趣旨弁明を求めます。

提言第2号

高等学校における学習環境の改善について

○門明議員 県立香芝高等学校を代表して、提言第2号、高等学校における学習環境の改善につきまして

は、提言文の朗読をもって提案に代えさせていただきます。



(県立香芝高等学校 門明 さくら 議員)

現在、本校にはエアコンが各教室に設置されています。ですが、40人がいる教室の室温は、エアコンを使用しても実際には30度を超える場合があります。エアコンの効きを良くするためにカーテンで窓を覆うなどの対策をしていますが、なかなか室温は下がりません。体育の後は、特に室温が上昇し、制汗スプレーの強い匂いが充満する教室となっています。また、体育館や武道場にはエアコンが設置されています。体育や部活動を熱中症に気を付けながら行っていますが、毎年、体調不良を訴える生徒が出ています。

奈良地方気象台によると、昨年は日中の最高気温が30度を超える真夏日が93日、35度を超える「猛暑日」が47日を記録し、どちらも過去最高となっています。

そこで、私は、学習環境を良くする方法をSDGsも踏まえた上で考えました。まず、教室の温度については、教室の窓に遮熱カーテンを付け、遮熱フィルムを窓ガラスに貼ることにより、室温は下がるのではないかと思います。

また、体育館や武道場は、災害時の緊急避難場所としての役割もあります。だからこそ、県立学校の空調設備について令和6年11月12日知事定例記者会見にもあるように早急に体育館への空調設備の設置をお願いしたいと思います。

以上のことから、様々な工夫を生かして、高等学校における学習環境の改善を進めていくことを提言します。

令和7年8月21日 奈良県高校生議会
ぜひともご賛成いただきますよう、よろしくお願いします。

○大倉議員

ただいま門明さくら議員から提案されました提言に賛成します。

○宮本議員

ただいま門明さくら議員から提案されました提言に賛成します。

○坂下高校生議長

ただいまの動議は、成規の賛成があつて成立しました。

次に、県立国際高等学校、11番、佐保野いずみ議員から、提言第3号、災害時に障がい者が安心して避難所で暮らせるようにについて、提言決議方の動議が提出されましたので、佐保野いずみ議員に趣旨弁明を求める。

提言第3号

災害時に障がい者が安心して避難所で暮らせるように

○佐保野議員 県立国際高校を代表して、提言第3号、災害時に障がい者が安心して避難所で暮らせるようににつきましては、提言文の朗読をもって提案に代えさせていただきます。



(県立国際高等学校 佐保野 いずみ 議員)

令和6年能登半島地震の際、実際に避難所でボランティアをされている方から障がいを持った方も避難所で生活しているが、その方たちに対して、それぞれの特性に応じた支援がなかなかできていないというお話を伺いました。

障がいを持った方は災害発生時、一般的な一次避難所から体制が整い次第、福祉避難所という、特別な配慮を必要とする避難者のために開設される避難所に移動できますが、令和6年能登半島地震では、福祉避難所の開設は一部に留まりました。

この話を受けて指定避難所になっている国際高校の災害備蓄品を調べたところ、障がい者に向けた備蓄品はなく、また奈良市危機管理課に問い合わせたところ、障がい者に対して、災害の情報を得るためのラジオの配布はありましたが、特性に特化した支援グッズの配布はありませんでした。

そこで私は、聴覚障がいや発達障がいを持った方向けにコミュニケーションサポートボードを各自治体の災害備蓄品として導入することを提言します。私の作成したコミュニケーションサポートボードの特徴は、5W1Hを取り入れることで伝えたい内容をより具体的に説明することができるところで、実際に奈良県立ろう学校の生徒のみなさんにも協力してもらい、改良を重ねました。いつ、どこで、何が、などその時々で知りたい情報は異なりますが、単語を組み合わせることでより正確に伝わります。また体調管理シートや私たち側からも質問できるシートも作成しました。他の障がいを持った方に対する支援グッズを作成していく必要はあると思いますが、今後30年以内に起こる可能性がある南海トラフ地震への対策としての第一歩になればと思います。

以上のことから、聴覚障がいや発達障がいを持った方向けにコミュニケーションサポートボードを各自治体の災害備蓄品として導入することを提言します。

令和7年8月21日 奈良県高校生議会

ぜひともご賛成いただきますよう、よろしくお願いします。

○吉川議員

ただいま佐保野いずみ議員から提案されました提

言に賛成します。

○平田議員

ただいま佐保野いずみ議員から提案されました提言に賛成します。

○坂下高校生議長

ただいまの動議は、成規の賛成があつて成立しました。

次に、県立高田高等学校、15番、猪口絃子議員から、提言第4号、泊まるを目標に滞在型観光について、提言決議方の動議が提出されましたので、猪口絃子議員に趣旨弁明を求めます。

提言第4号

泊まるを目標に滞在型観光へ

○猪口議員 県立高田高等学校を代表して、提言第4号、泊まるを目標に滞在型観光につきましては、提言文の朗読をもって提案に代えさせていただきます。



(県立高田高等学校 猪口 絃子 議員)

私は将来、大好きな奈良がたくさんの観光客で賑わってほしいという願いから奈良の観光に関連する職業に就きたいと思っています。

令和5年度の奈良県の宿泊者数は全国44位で、奈良県の観光消費額は全国平均に比べて非常に少ないです。

その原因は3つあると私は考えます。

一つ目は、奈良特有の名物がないということです。二つ目は、観光客の様々なニーズに合った宿泊施設が

不足しているということです。三つ目は、交通アクセスが良くなく、慢性的に渋滞が発生しているということです。この状況を開拓することができなければ、ますます県外に宿泊客が流れてしまうことが予想されます。

そこで、上記の課題を解決し、滞在型観光へ転換するための三つの策を提案します。

一つ目は、観光客の購買意欲の向上を目指し、世界遺産がある地域の近くに名物や特産品を販売するお店を集中させることです。その場所を連想できるような魅力的なキャラクターや特産品は観光客に注目されると思います。二つ目は、宿泊施設が集中している奈良市だけでなく、今後、世界文化遺産へ登録が期待される飛鳥に近い中南部地域の宿泊施設を増やすことです。また、名高い企業を誘致することができれば、様々な方面から注目してもらえると思います。三つ目は、道路や鉄道の整備を行い、渋滞を緩和することです。滞在型観光を目指す以上、アクセスの良さは必須だと思います。

この三つの策を実現することで、奈良県の宿泊者数、観光消費額が増えるのではないかでしょうか。

以上のことから、奈良県がより魅力あふれる観光地になることを期待し、泊まるを目標に滞在型観光へを提言します。

令和7年8月21日 奈良県高校生議会

ぜひともご賛成いただきますよう、お願ひいたします。

○豊田議員

ただいま猪口絃子議員から提案されました提言に賛成します。

○遠藤議員

ただいま猪口絃子議員から提案されました提言に賛成します。

○坂下高校生議長

ただいまの動議は、成規の賛成があつて成立しました。

次に、育英西高等学校、19番、藤田あかり議員から、提言第5号、移動型販売車の動員について、提言決議方の動議が提出されましたので、藤田あかり議員に趣旨弁明を求めます。

提言第5号

移動型販売車の動員

○藤田議員 育英西高等学校を代表して、提言第5号、移動型販売車の動員につきましては、提言文の朗読をもって提案に代えさせていただきます。



(育英西高等学校 藤田 あかり 議員)

奈良県の過疎化が進む地域では、電車やバスといった公共交通機関の赤字化や運転士不足によって路線が廃止されることもあり、交通の利便性が低く、住民が日常生活の中で不便さを感じています。そのため、スーパーなどの商業施設に行く際の移動手段は車に頼らざるを得ません。しかし、未成年者や免許を返納した高齢者など車を運転することができない人にとっては、買い物などの外出そのものが大きな負担となります。食品や日用品を購入するには長距離の移動が必要になり、事故のリスクや身体的負担が増すため、外出を極力控える高齢者も少なくありません。これは地域での孤立感を深める原因になり、さらには地域コミュニティの衰退にもつながります。

そこで、これらの問題を解決するために、食品や日用品を揃えた移動型の販売車を交通インフラが整備されていない買い物が困難な地域に定期的に巡回させる取り組みを提案します。実際に全国で展開している移動スーパー「とくしま」の利用者からは、「来てくれるのととても便利」や「みんなで話をしながら買い物

ができるので、すごく楽しい」といった感想が寄せられています。この取り組みによって、高齢者の事故や身体的負担を軽減できるだけでなく、販売の場が地域の人々の交流の場ともなり、誰もが安心して暮らせる地域社会づくりにつながるを考えます。

以上のことから、過疎化が進む交通の利便性が低い地域に移動型の販売車を動員することを提言します。

令和7年8月21日 奈良県高校生議会

ぜひともご賛成いただきますよう、よろしくお願いします。

○井上議員

ただいま藤田あかり議員から提案されました提言に賛成します。

○嵯峨議員

ただいま藤田あかり議員から提案されました提言に賛成いたします。

○坂下高校生議長

ただいまの動議は、成規の賛成があつて成立しました。

次に、県立郡山高等学校、23番、富田結仁議員から、提言第6号、高校生の休み方改革について、提言決議方の動議が提出されましたので、富田結仁議員に趣旨弁明を求めます。

提言第6号

高校生の休み方改革

○富田議員 県立郡山高等学校を代表して、提言第6号の高校生の休み方改革につきましては、提言文の朗読をもって提案に代えさせていただきます。

私は、高校生の休み方改革として、スペシャルゴールデンウィークとナラーケーションの導入を提言します。

生徒が家族や保護者と一緒に地域における体験的な活動等に参加することを通じて、心身の健全な発達を促進し、地域の方との交流を深めるためにゴールデンウィーク中の平日を休業日にするスペシャルゴールデン

ンウィークを設定します。実際に、鳥取県では、体験的学習活動等休業日として導入されています。体験的な活動を行う機会が増え、地域の活性化にもつながると思います。



(県立郡山高等学校 富田 結仁 議員)

ナラーケーションは、奈良県、ラーニング、バケーションという言葉を組み合わせた、平日に家族や保護者と一緒に奈良県内で普段の学校生活では行うことができない体験や探究活動に取り組む制度です。年間の活動日数を決め、その範囲内で学校での学びに変えて、体験、探究活動を行います。愛知県では、ラーニングとして導入されています。現在、共働き世代が増えています。ナラーケーションを導入することにより、平日の子どもの休みに合わせて、保護者が有給休暇を取得し、ワーク・ライフ・バランスが改善され、家族の時間を大切にすることができます。

スペシャルゴールデンウィークやナラーケーションをきっかけに、主体的に学ぶ力を育み、家族の絆を深め、さらに地域コミュニティの活性化も期待することができます。

以上のことから、スペシャルゴールデンウィークとナラーケーションの導入による高校生の休み方改革を提言します。

令和7年8月21日 奈良県高校生議会

ぜひともご賛成いただきますよう、よろしくお願いします。

○西堀議員

ただいま富田結仁議員から提案されました提言に賛成します。

○谷川議員

ただいま富田結仁議員から提案されました提言に賛成します。

○坂下高校生議長

ただいまの動議は、成規の賛成があつて成立しました。

次に、奈良市立一条高等学校、27番、西堀冴香議員から、提言第7号、「静かな観光」を掲げて奈良県の新たな魅力を発信し、県全体の活性化を目指すについて、提言決議方の動議が提出されましたので、西堀冴香議員に趣旨弁明を求めます。

提言第7号

「静かな観光」を掲げて奈良県の新たな魅力を発信し、県全体の活性化を目指す

○西堀議員 奈良市立一条高等学校代表して、提言第7号、「静かな観光」を掲げて奈良県の新たな魅力を発信し、県全体の活性化を目指すにつきましては、提言文の朗読をもって提案に代えさせていただきます。



(奈良市立一条高等学校 西堀 冴香 議員)

「静かな観光」を掲げて奈良県の新たな魅力を発信し、県全体の活性化を目指す

奈良県を訪れる観光客の多くは、奈良市中心部、特に奈良公園や周辺の神社仏閣のみを目的とし、短時間で他府県へ移動してしまいます。これでは、奈良市中心部以外の地域に観光空白地帯が増加し、地域経済の

停滞だけでなく、土地独自の文化の衰退にもつながります。そこで私たちは、静かで深い観光を拡大させることを提案します。

私たちはこの提案を実現すべく、キャッチコピーを作成しました。「Quiet Sightseeing, Quite Different. 一静かな観光、特別な体験ー」。これは、奈良市中心部の喧騒を離れると、静かで深い観光体験を味わえるという、奈良県ならではの魅力を象徴しています。このキャッチコピーのことで、奈良市中心部以外への観光の拡大を目指し、明日香村や斑鳩町、吉野町を筆頭とする県内各地における遺跡、古墳、桜、川など、古代から受け継がれた四季折々の景勝地を巡る多言語のツアー、雄大な自然を活かしたキャンプ場や温泉、地域の魅力ある食文化や生活文化を直接触れられる体験を企画します。そのためには、現地での案内看板の整備、多言語への対応、宿泊施設の増設、シャトルバスやレンタサイクルによる移動手段の向上など、受け入れ体制を抜本的に強化し、観光客に対する包摂性を高める必要があります。さらに、奈良県公式VTubeの「奈々鹿」による広報活動を通じて、国内外に広く、地域の魅力を発信し、実際に現地を訪れた観光客の声をもとに改善を図ることが不可欠です。これらの取り組みを進める中で、私たち高校生は、多言語による広報メディアの制作や国際フォーラムを筆頭とするイベントでの魅力の発信、観光地でのボランティア活動などに関わることができます。何よりもこの提言の実現は、観光客の奈良県に対する総合的な満足度向上につながるだけでなく、地域経済の活性化といった好影響を生み出すと私達は信じています。

以上のことから、「静かな観光」を掲げて奈良県の新たな魅力を発信し、県全体の活性化を目指すことを提言します。

令和7年8月21日 奈良県高校生議会

ぜひともご賛成いただきますよう、よろしくお願いします。

○加藤議員

ただいま西堀冴香議員から提案されました提言に賛成します。

○森田議員

ただいま西堀冴香議員から提案されました提言に賛成します。

○坂下高校生議長

ただいまの動議は、成規の賛成があつて成立しました。

次に、奈良県立大学附属高等学校、30番、山岸結愛議員から、提言第8号、奈良県の観光収入の最大化に向けてについて、提言決議方の動議が提出されましたので、山岸結愛議員に趣旨弁明を求めます。

提言第8号

奈良県の観光収入の最大化に向けて

○山岸議員 奈良県立大学附属高等学校を代表して、提言第8号、奈良県の観光収入の最大化に向けてにつきましては、提言文の朗読をもつて提案に代えさせていただきます。



(奈良県立大学附属高等学校 山岸 結愛 議員)

主要都市ではない、新幹線が停車しない等の地理・交通面のハンディを踏まえると、奈良県は宿泊客誘致やナイトタイムエコノミーの強化を主要な戦略とするのではなく、日帰り観光客向けの施策に注力すべきです。

具体的な案は2点あります。

1点目は、日帰り観光客の一人当たりの消費額を増やすために、見る観光から体験する観光へと転換を図り、観光客数と観光消費が最も集中する奈良公園周辺

で重点的に展開することです。視覚だけでなく五感で感じる機会を提供することで、旅の満足度を格段に向上させることができます。例えば、「書道体験を行い、その後庭園を眺めながら茶道体験を楽しみ、自身が書いた書を額装して持ち帰ることができる」といった、日本や奈良県の歴史的・文化的資産を活かした体験型コンテンツを提供する企業へ補助金等の支援を行うことにより、奈良公園周辺に様々な文化体験が可能な店舗を創出することができます。

2点目は、ソーシャルメディアを活用した多言語広報戦略を強化することです。現在、県の公式アカウントの発信は日本語での案内が大半ですが、AI技術を活用すれば、多言語翻訳は比較的容易かつ低コストで実施可能です。これにより海外の旅行者への情報発信を強化し、外国人観光客の誘致拡大につなげられると考えます。

この2点を実施することで、奈良県の観光収入の増加を図ることができるのでないでしょうか。

以上のことから、体験する観光を奈良公園周辺で展開し、外国人観光客向けにソーシャルメディアを活用した多言語広報戦略を強化することで奈良県の観光収入が増加すると考え、奈良県の観光収入の最大化に向けた取組として提言します。

令和7年8月21日 奈良県高校生議会

ぜひともご賛成いただきますよう、よろしくお願いします。

○大嶋議員

ただいま山岸結愛議員から提案されました提言に賛成します。

○門明議員

ただいま山岸結愛議員から提案されました提言に賛成します。

○坂下高校生議長

ただいまの動議は、成規の賛成があつて成立しました。

提言第1号から提言第8号を一括議題とします。

お詫びします。

提言第1号から提言第8号については、動議のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。



(賛成者起立)

ご着席願います。

起立多数であります。

よって、提言第1号から提言第8号については、採択することに決しました。

これをもって、住みよく魅力ある奈良県づくりについての提言を終わります。

以上をもちまして奈良県高校生議会を閉会します。

○岡本県議会事務局長

西堀議長、坂下議長、そして、高校生議員の皆様、大変お疲れさまでした。

それでは、ここで、山下真奈良県知事から、本日の奈良県高校生議会についてご感想をいただきます。

知事所感

○山下知事

今日は、多くの高校生の皆さんから、非常に鋭い質問と非常に充実した内容の提言をいただきました。それらの中には、なるほどなと思うようなものもあつたと思っております。今日に向けて、学校の先生や県議会事務局の皆さんとの間で多くの時間を費やしてご準備されたのではないかと推察いたします。非常に形

式張った運営と思われたかもしれませんけれども、県議会にもルールがあり、ルールに基づいて運営されているので、そうなっているのだと思います。

今回の高校生議会での経験を通じて、皆さんが地方自治の仕組みや、あるいは、県をはじめとする地方公共団体での仕事の内容等に興味関心を持っていただくことができれば、今日の高校生議会の開催の意義はあったのかなと思います。また夏休みが終わりましたら、学校で引き続き元気に頑張っていただきたいと思います。

本日はどうもお疲れさまでした。

○岡本県議会事務局長

最後に、藤野良次奈良県議会副議長から閉会のご挨拶を申し上げます。

副議長閉会挨拶

○藤野奈良県議会副議長

奈良県議会副議長の藤野です。高校生議員の皆様、大変お疲れさまでした。

高校生議会の閉会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。



本日、奈良県の将来を担っていただく高校生議員の皆様から、高校生の視点で県政に関わる様々な課題について質問や提言をいただき、大変うれしく思っております。

高校生の皆様には、本日の経験を通じて県政や議会活動への関心を深めていただき、今後も住みよく魅力ある奈良県づくりに関わっていただければ幸いです。

また、数年後には皆さんの中から奈良県職員になって

県をよくしたい、あるいは、奈良県議会議員を目指したいという方々が輩出されることを心から期待しております。

終わりになりましたが、高校生議会の開催に当たり、ご協力をいただきました先生方に厚く御礼を申し上げ、閉会の挨拶といたします。ありがとうございました。

○岡本県議会事務局長

一同ご起立願います。礼。

ご着席願います。

以上をもちまして奈良県高校生議会を終了いたします。

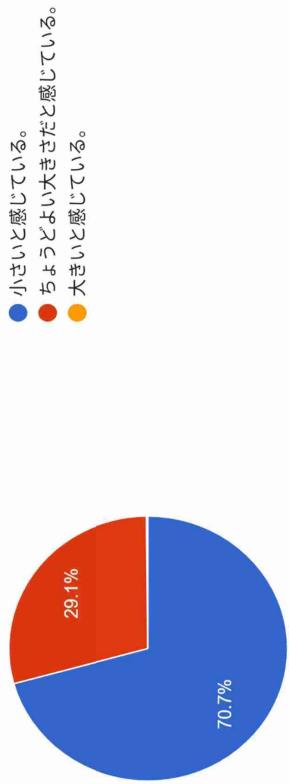
本日はありがとうございました。

閉会 午後3時36分

・資料 1

今の机を使用していて、大きさについてどのように感じていますか。

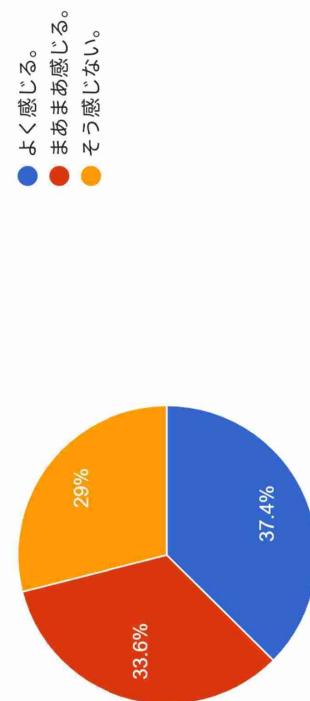
625 件の回答



・資料 2

BYOD端末が導入されてから机からものがよく落ちるようになつたと感じますか。

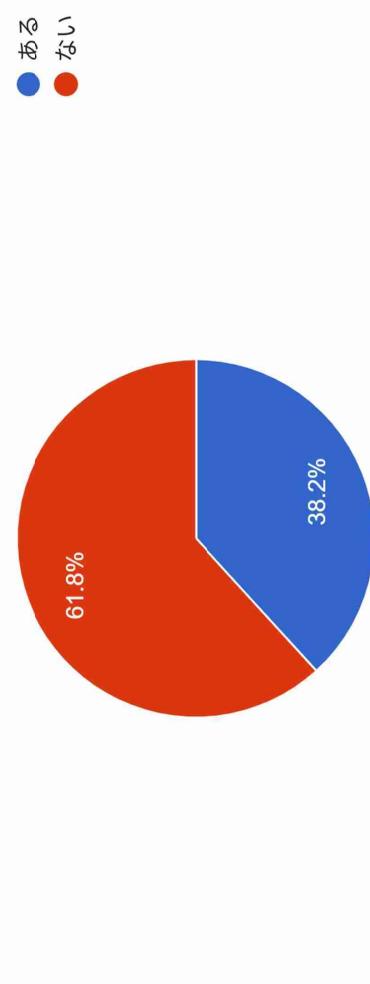
625 件の回答



・資料 3

高校入学後、机からBYOD端末を落とした経験はありますか。

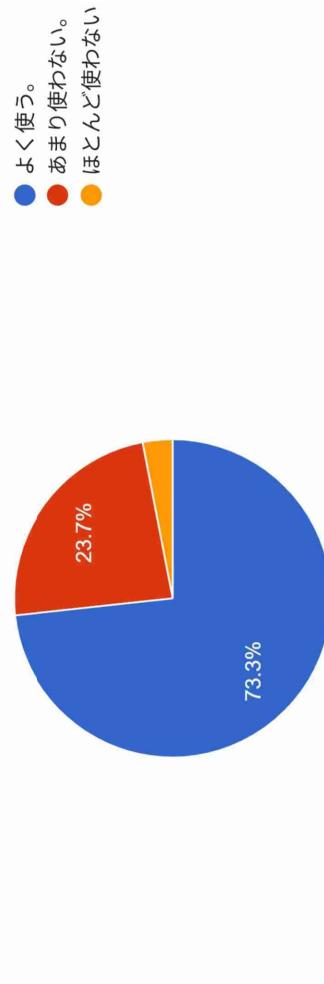
625 件の回答



・資料 4

BYOD端末を授業でよく使いますか。

625 件の回答



コミュニケーションサポートボード

Communication support board

なに What

どこ Where

いつ When

だれ Who

どうやって How

ほしい Want

手伝う Help

Food
ごはん はいきゅう
ご飯・配給



Toilet
トイレ



Drink
のみもの



Blanket
もうふ だんぼうきぐ
毛布・暖房器具



Bath
おふろ



Clothes
きがえ



Other
その他

たいちょうかんり

体調管理シート

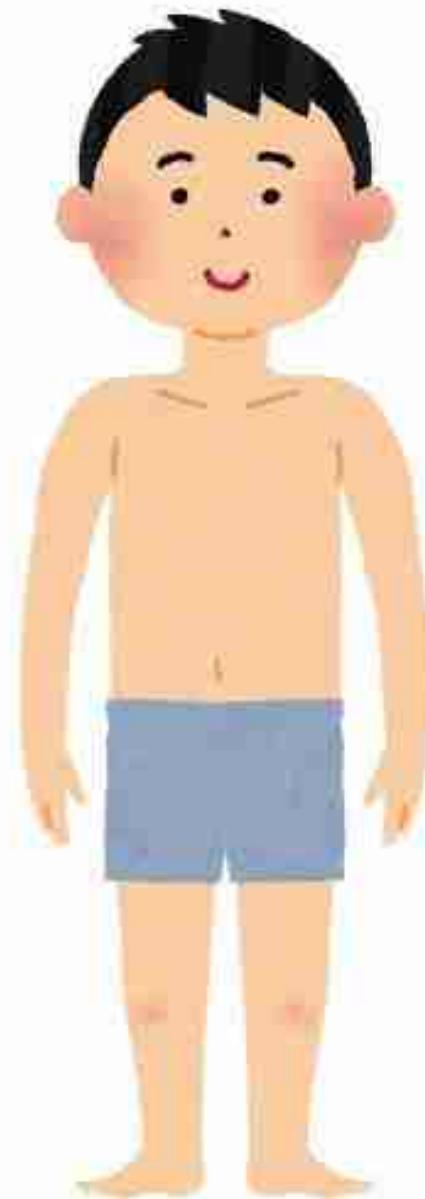
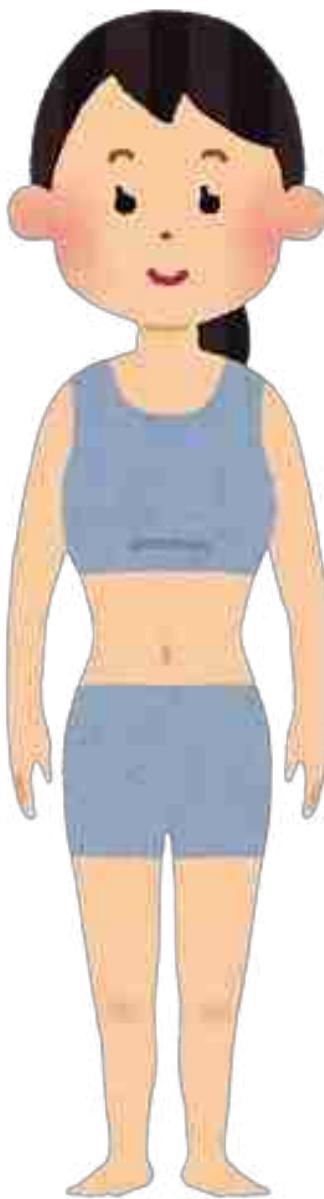
physical condition management seat

しょうめん

正面

front

Part1

いた
痛いところに貼ってください
Please stick onto the part where it hurts

1

2

3

4

5

すこ
少し痛い
little pain

36

いた
すごく痛い
extreme pain

Part2

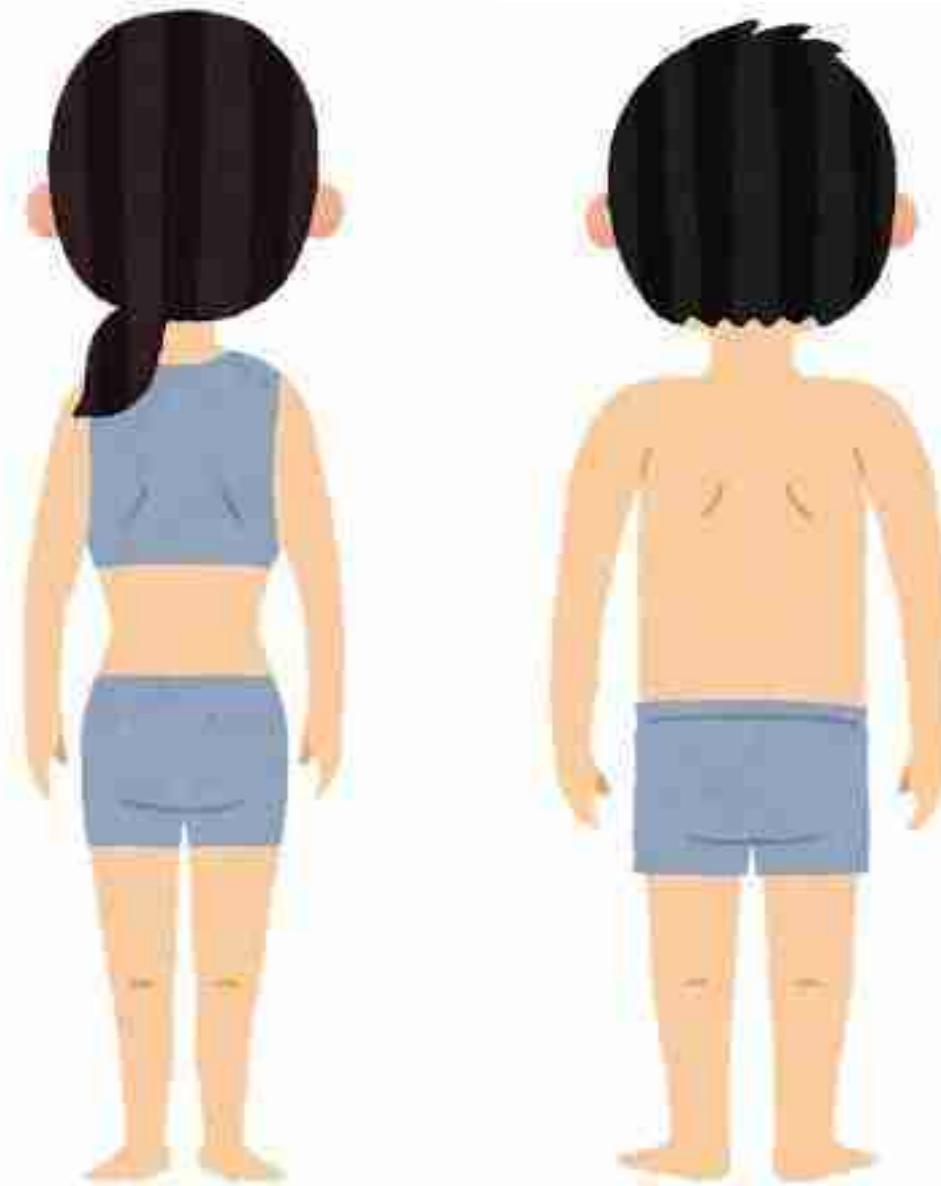
いた
痛いところに貼ってください
Please stick onto the part where it hurts

【県立国際高等学校提言資料】

うし すがた

後ろ姿

Back



1

2

3

4

5

すこ いた
少し痛い
little pain

いた
すごく痛い
extreme pain

Part3

きぶん
気分はどうですか？

How are you?

すごくよい



Very good

よい



Good

ふつう



OK₃₇

わるい



Not good

すごくわるい



Bad

だいじょうぶ
大丈夫ですか？

Are you ok?



ケガはありますか？

Are you injured?



てつだ
お手伝いできること
ありますか？

Can I help you?



なに さが
何か探して
いますか？

Are you looking for
something?



あつ
暑いですか？

さむ
寒いですか？

Are you hot or cold?

Yes

No

だいじょうぶ
はい、大丈夫です！

いいえ、

だいじょうぶ
大丈夫じゃないです

Yes

No

あります

ないです

Yes

No

あります

いらないです

Yes

No

はい

いいえ

あつ

Hot

暑いです

かん

Good

いい感じです

さむ

Cold

寒いです

